

O. S. K 196 燃研式デジタル熱量計

(セパレートタイプ) (特願 昭54-132709) (JISM8814及びK2279準拠)

本器はO. S. K100-4改良型燃研式断熱々量計を基に改造, 通商産業省工業技術院公害資源研究所の開発に準拠し4桁表示のデジタル指示計を別置にしたもので測定準備完了後点火スイッチをONにすれば自動的に測定が行われ測定値がデジタルで表示されます。

石炭, コークス, 油, 食品等の固体, 液体の可燃物の発熱量測定には個人的誤差の発生を防いだ最新で優れた熱量計であります。



特 徴

1. 精度の保証

財団法人・日本品質保証機構の試験成績表が添付されます。

2. 操作の自動化

内外水温の追従がタイマーに依り急暖両種の電磁弁が作動し, 正確に行われる様自動化されており, 個人的測定誤差が生じません。

3. 中間筒の取出不要

従来のものは測定準備の際ポンプと水を入れた内筒と共に中間筒をも出し入れするようになっており, 10Kg程度の重量となるため肉体的負担も多く, その操作を誤って本体上部の器具を破損する事もありましたが, 本器は中間筒がそのまま本体に残留し, 内筒を取出しても中間筒は浮上しない様になっております。

4. ポンプの自動閉止式

ポンプはSUS304製で特に酸素の送入弁は自動閉止式となっており規定量で酸素の供給をやめれば内圧により閉止弁が自動的にしまります。従ってニードルを使用しておりませんので故障がほとんどありません。パッキングは特殊の航空機用材質を使用しておりますので気密は完全で、手で簡単に開閉出来ます。

5. 新型錠剤圧搾器

カムとレバーを応用した圧搾器で極めて簡単な操作で錠剤が得られます。

6. 測定値のホールド

測定値は自動的にホールドされます。従って測定完了迄機器を監視している必要がありません。

7. 給排水

本体背面に給水口、排水口を設け外槽、湯槽への給水は夫々コックにより行い又外槽の排水は別のコックにて排水します。

諸 元

測定範囲	4000~33000J (33000J 以上あるものは試料の量を減らして下さい)
精度	標準物質 1g に対し±80J 以内 分解能力 10J
追 随 感 度	5/100 deg 以内
攪 拌 速 度	内筒 800 r. p. m 外槽 1800 r. p. m
温度センサー	サーミスター
測定時水温範囲	13~34℃
ポンプ	手締自動閉止式 材質 SUS304 耐圧 250Kg/cm ² (水圧)
モーター	40Wインダクションモーター ヒーター750W
点火電圧	25V (点火時) 電源 AC100V 10A
本体の大きさ	約巾 400mm 奥行 540mm 高さ 690mm
計器の大きさ	約 430mm 奥行 435mm 高さ 113mm
本体重量	約 60Kg
付属品重量	約 10Kg

品 目 明 細

1. 本体
2. ポンプ
3. 指示計及びセンサー
4. ポンプ蓋架台
5. 新型錠剤圧搾器
6. 酸素充填装置 (減圧弁, 圧力計, 導入管)
7. 標定用安息香酸 25g
8. 工具箱 (燃焼皿・雁皮紙・パッキング・モンキーレンチ・錠剤圧搾器用部品金具・点火線)
9. コード (本体電源用・計器電源用・信号用)
10. 使用法説明書

発熱量の極めて低いもの或いは試料がわずかしか採集出来ないものの発熱量測定には、S.K220 微量熱量計をご採用下さい。